

人工知能（AI）技術を利用した解析用途に！

顕微鏡画像に対するAI画像解析ソフトウェア

Aivia(エイビア)

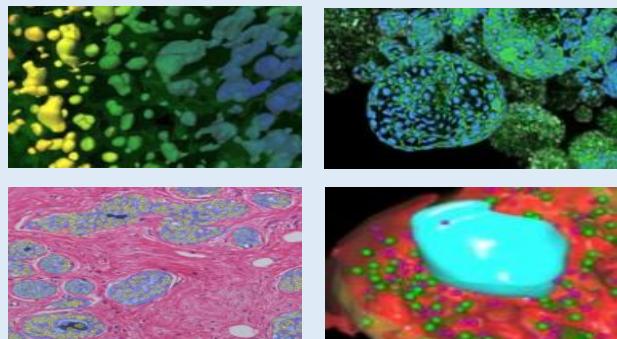
にお勧めのHPC/ワークステーション

コア数が多いため、高速解析が可能！



Aiviaは人工知能(AI)技術を利用した先進的な
画像解析ソフトウェアです。

主に顕微鏡で取得した2D～5Dの画像に対して
大容量のデータでも、画像処理の知識が無くても、
簡単に効率よく解析することができ、研究
の効率と精度を大幅に向上させます。
発売以来、多くの研究機関へ様々な対象物の
解析を行っております。



計算に有利な4.2-5.3GHz CPUを搭載したHPC



- CPU : AMD Ryzen Threadripper 7960X
(4.2-5.3GHz/24コア/48スレッド)
- メモリ : 256GB (64GB×4) DDR5-4800
- ストレージ : 2TB M.2 NVMe SSD + 4TB HDD
- グラフィック : NVIDIA RTX2000 Ada 16GB-GDDR6
(miniDisplayPort x4) miniDP to DP 変換アダプタ 1本付属
- OS : Windows 11 Pro 64bit
- 電源 : 1,200W (80 Plus Platinum 認証)
- 3年間センドバック方式ハードウェア保証



APPLIED
CERVO Ryzen Type-RT7-7960X

1,298,000 円 (税別)

カスタマイズのご要望も承ります



解析速度が圧倒的！24コアCPU搭載！

Aiviaの処理には、CPUのコア数が多い方が良いと言えます。
また、メモリも192GB以上、グラフィックボードのビデオメモリは16GB以上が
推奨であるため、上記機種は最適な構成になっております。



人工知能(AI)技術を利用した解析用途に！

顕微鏡画像に対するAI画像解析ソフトウェア

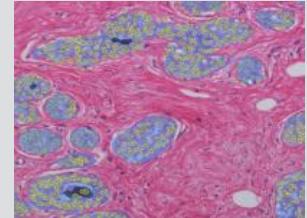
Aivia(エイビア)

にお勧めのHPC/ワークステーション

コア数が多いため、高速解析が可能！



Aiviaは人工知能(AI)技術を利用した先進的な画像解析ソフトウェアです。主に顕微鏡で取得した画像を効率よく解析することが可能です。



正確なディープラーニングに基づく細胞セグメンテーションから、自動フェノタイプング、3Dマルチプレックス画像のデータ探索まで解析可能。分析の主観性と再現性の低下は、生物学の画像分析が克服すべき重要な課題です。標準的なセグメンテーションでは、基準以下の結果となる可能性があり、人為的なエラーを引き起こす要因となる、マニュアル作業でのキュレーション（情報の収集や整理）が必要になります。

14コアCPU搭載で、各種人気パーツを選定したバランスの取れたモデル



APPLIED
ORIGINAL



- CPU : Xeon w5-2555X
(P3.3-4.6GHz/TB3.0 4.8GHz/14コア(P14+E0)/28スレッド)
- メモリ : 64GB (16GB×4) DDR5-4800
- ストレージ : 2TB M.2 NVMe SSD + 4TB HDD
- グラフィック : NVIDIA RTX 2000 Ada 16GB-GDDR6
(miniDisplayPort x4) ※miniDP-DP変換ケーブル付属
- OS : Windows 11 Pro 64bit
- 電源 : 1,200W (80 Plus Platinum 認証)
- 3年間センドバック方式ハードウェア保証

APPLIED
WST-W52555XS3Q2TTNVM

998,000円 税別

人気のCPU搭載で構成されたコストパフォーマンスの良いモデル



APPLIED
ORIGINAL



- CPU : Core Ultra 9 285K
(24コア (8+16) 24スレッド/3.7GHz/tb5.6GHz)
- メモリ : 32GB (16GB×2) DDR5-5600
- ストレージ : 1TB M.2 NVMe SSD
- グラフィック : NVIDIA RTX 2000 Ada 16GB-GDDR6
(miniDisplayPort x4) ※miniDP-DP変換ケーブル付属
- OS : Windows 11 Pro 64bit
- 電源 : 1,200W (80 Plus Platinum 認証)
- 1年間センドバック方式ハードウェア保証

APPLIED
BT-U9285KAS1Q1TTNVM

698,000円 税別

